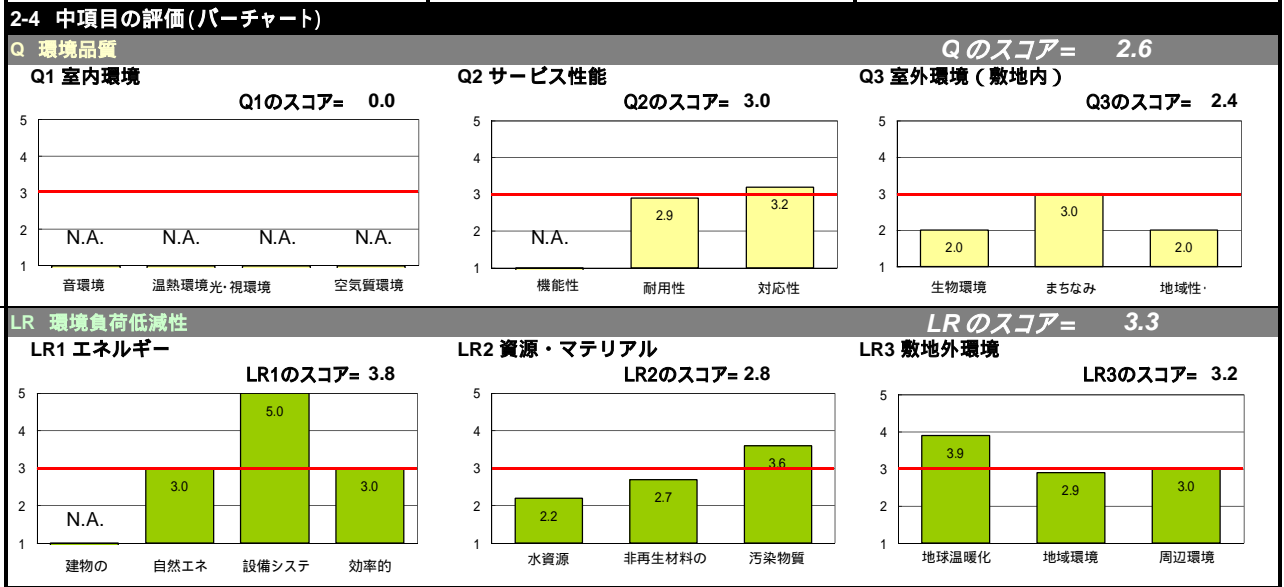
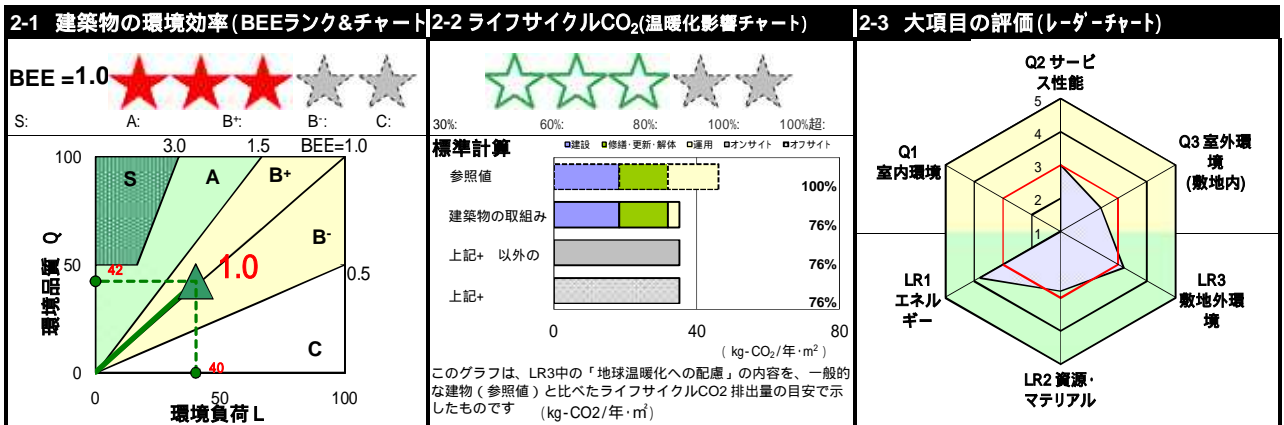


CASBEE[®] 新築[簡易版]

評価結果

使用評価マニュアル: CASBEE-新築(簡易版)2010年版 使用評価ソフト: CASBEE-NCb_2010(v.1.8)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	小田急相武台ビル(駐車場棟)	階数	地上3F
建設地	座間市相武台1丁目4516番1外10第	構造	S造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	1人
気候区分		年間使用時間	8,760時間/年
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2014年3月 予定	評価の実施日	2013年7月26日
敷地面積	2,426 m ²	作成者	清水建設株式会社
建築面積	1,110 m ²	確認日	2013年7月29日
延床面積	3,290 m ²	確認者	清水建設株式会社



3 設計上の配慮事項		
総合		その他
既設店舗棟、周辺環境に配慮した景観計画、交通計画を行なう他、駅隣接施設としてバリアフリーに努め、地域に溶け込む施設づくりに心掛けた。		0
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境 (敷地内)
照明は必要最小限にとどめ、省エネルギーに配慮した。	不特定多数の利用者がある施設につき、バリアフリーには配慮した。	店舗棟や周辺建物との調和に配慮した外観とした。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
照明の最小化に配慮した。	外壁すりすりを落とし込み方式にするなど解体時の分別し易さに配慮した。	雨水は敷地内浸透を原則として、建物地下ドットに雨水浸透槽を設けた。また駐車場、バイク等相当数の収容により、交通負荷抑制に努めた。

CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2, LR1, LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される